

## 文章設問

### (4) 今回の対話で得られたことはなんですか？

#### ① 学部

- ・原子力発電に反対でも賛成でももっと知識を身に着けえ考えるべき
- ・放射線について勝手な偏見を持っていたので、正しい知識を得られてよかった。
- ・多面的な立場で見ることができた。
- ・原子力の広さについての認識
- ・原子力の必要性に対する理解

#### ② 修士

- ・サイエンス(原子力エネルギーと他のエネルギー)とポリシーについて選択能力の育成
- ・原子力発電、放射線に対する知識と理解
- ・原子力発電のリスクと安全性
- ・自分自身が安易に使っている言葉や理由を雰囲気ではかたらえていなかったを知った。
- ・多面的に考えること

### (12) 自分が思っていた若手の役割とシニアの考えは違いましたか？どのような違いですか？

#### シニアの話を聞いて自分に変化はありましたか？

#### ① 学部

- ・一重に反対していた。それはメディア情報からしか判断していなかったため
- ・シニアは日本の将来を強く心配していることが分かった。
- ・話を聞いて反対から賛成に転じた。
- ・正しく怖がると言われたのが印象的でただ怖いだけのイメージだけではだめだと思った。
- ・放射線が人体に与える影響が意外と少ないことが分かった。
- ・原子力発電がないと日本は終わる。

#### ② 修士

- ・なにせ知識不足で、いろいろな話が聞けてためになった。
- ・今まで曖昧に考えていたことが明確になった。
- ・話を聞いて反対から賛成に転じた。
- ・教育は知識を与えることだけではなく、夢を与えることが大切
- ・シニアの経験や意見を参考にすることが大切と感じた。

### (13) 本企画を通じて全体の感想・意見などあれば自由に書いてください。(すべて記載)

#### ① 学部

- ・原子力発電が必要だとの理由は分かったが、一方無くすべきと考えている人の理由を聞きたい。
- ・来年は理科教育4年生は全員参加でもよいと思うくらい意味があると思った。
- ・来年の参加者は初めての参加者に限定すべき、開催時期も考えてほしい。(4年生は実習1日前)
- ・エネルギー一般論ではなく、それぞれ個人がどのように思っているか対話できてよかった。先生方の生の声が聴けた。
- ・原子力発電はマズイと思っていたが、無いとマズイと思うようになった。

#### ② 修士

- ・エネルギー教育について考える良い機会だった。

- ・原子力発電について教師として考える唯一の機会なので、来年以降も実施してほしい。
- ・最後のまとめは、何を学んだのか、これからどのようにすべきかを述べた方が有意義だと思った。
- ・良い経験になった。答えはなくても自分の意見を出すこと、考えることは大事だと思った。
- ・企画自体意味のあるものだと思う。今後、様々な場所で開催されることがいいと思う。本日はありがとうございました。

